



2023年10月30日

各 位

会 社 名 マクニカホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 原 一将
(コード番号：3132、東証プライム)
問合せ先 常務執行役員 大河原 誠
(TEL 045-470-8980)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は 2023 年 10 月 30 日開催の取締役会において、下記のとおり 2023 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議いたしました。また、2023 年 5 月 8 日に公表いたしました期末配当予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

(1) 剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月8日公表)	前期実績 (2023年3月期中間)
基 準 日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株当たり配当金	80円00銭	75円00銭	65円00銭
配 当 金 総 額	4,847百万円	—	4,051百万円
効 力 発 生 日	2023年12月4日	—	2022年12月2日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前 回 予 想 (2023年5月8日公表)	75円00銭	75円00銭	150円00銭
今 回 修 正 予 想		80円00銭	160円00銭
当 期 実 績	80円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	65円00銭	75円00銭	140円00銭

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の一層の充実・強化のために必要な内部留保を確保するとともに、株主の皆様に対し極力利益を還元すること、諸般の情勢を勘案しつつも安定した配当の継続に努めることを基本方針としております。

2022 年度～2024 年度「中期経営計画」において株主還元方針を一部変更しております。具体的には、経営環境や各事業年度の連結業績及び目標とする ROE（15%）などを勘案しながら、連結自己資本配当率（DOE）4%を目安として安定的かつ継続的な配当を実施するとともに、機動的な株主還元的手段として資本効率や市場環境などを考慮のうえ自己株式の取得を実施し、総還元性向 30～50%を目指します。

2024 年 3 月期につきましては、業績見通しの達成状況や事業環境等を総合的に勘案し、第 2 四半期末の 1 株当たりの配当（中間配当）を前回予想から 5 円増配の 80 円と決定いたしました。期末の 1 株当たりの配当予想につきましても、前回予想から 5 円増配の 80 円に修正いたします。この結果、1 株当たりの年間配当予想は、前回予想から 10 円増配の 160 円となる予定であります。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上